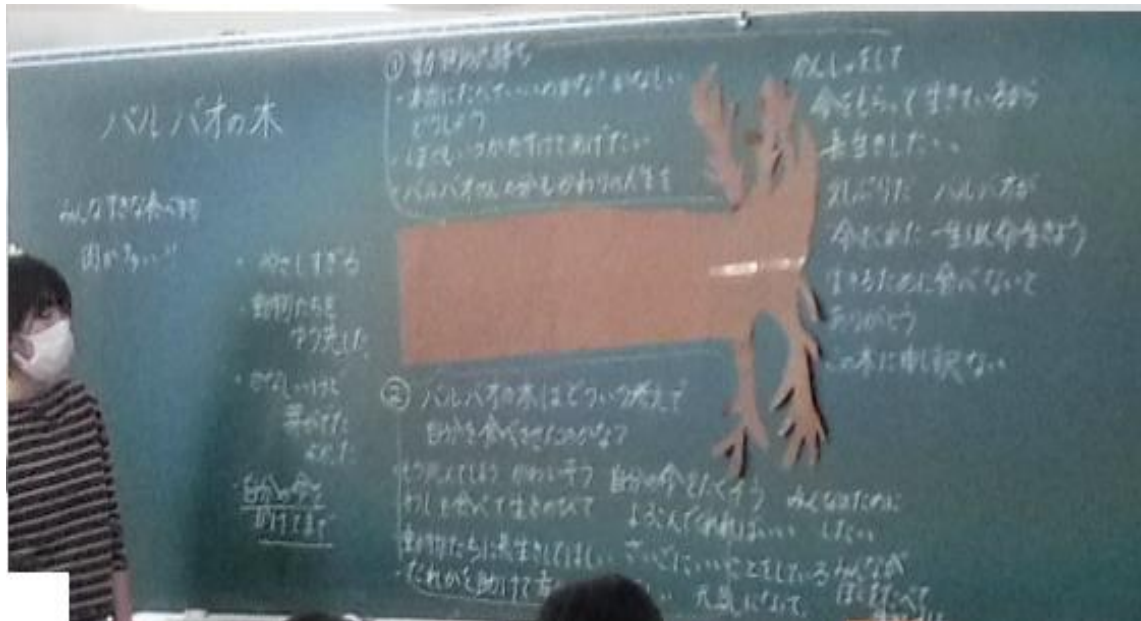


4年1組

「 バルバオの木 」



何十万年も生きたバルバオの木は、暑さと飢えで倒れそうな動物たちに自分の実、葉、幹を与えます。自分の身を投げうって動物たちに命をつないだバルバオの木と、動物たちの気持ちについて考えました。「命の大切さを知った。自分の命も大切にしなければいけないと思った。」「いつも食べているものにも命がある。大事にしなければいけない。」という考えができました。